新たな学校における児童への配慮について

学校統合に伴い、これまでの学校生活とは異なる人間関係や施設環境で学校生活を送ることになる両校の児童に対し、統合の負担を軽減できるような配慮を実施していきます。

本検討会では、児童同士の事前交流について内容や時期を検討するほか、学校及び事務局が想定している児童への配慮事項などについて情報共有します。

1　児童同士の事前交流について

学校統合時に初めて顔を合わせることがないように、統合前から授業や行事などを合同で行うことにより、環境が変わることに対する不安を軽減します。

＜他地区の事前交流の事例＞

・遠足・宿泊行事の合同実施



・運動会のダンスの相互披露



・合奏・合唱の相互披露



・子どもまつりお店体験　…子どもまつりで実施したお店をお互いに体験
・学校探検　…仮校舎となる学校の学校探検を合同で実施
・連合体育大会合同練習　…連合体育大会の合同練習を実施
・リモートでの交流　…クロームブックのビデオ通話を用いて、お互いの学校に関するクイズを実施

2　子ども向けご意見フォーム

新たな学校づくりの取組について、いつでも意見を伝えることができる「子ども向けご意見フォーム」を2025年9月に開設しました。フォームをお知らせする「まちだの新たな学校だより」は町田市立小・中学校の全学年のクロームブックのクラスルームに掲示しています。

町田市キッズページ
学校統合のこと

フォームの開設以降、2000件以上の意見が寄せられており、集まった意見の紹介や質問への回答はおたよりの2号で行っています。おたよりは今後も定期的に発行予定です。おたよりやフォームに寄せられた意見は町田市キッズページからご確認いただけます。

３　これからの学校を考える授業

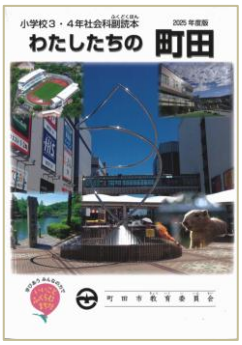
2024年度に、第１期の５地区９校の３年生の社会科で、新たな学校づくりを進める背景や目的を知り、これからの学校について子どもたちに考えてもらうための特別授業を実施しました。

2025年度には、統合した本町田ひなた小学校と成瀬小学校の4年生が、学校統合を経験して感じていることや、これから学校統合する児童に向けてのアドバイスなどを市職員と意見交換をしました。2026年度には鶴川中央小学校の6年生に向けて実施する予定です。

また、現在、統合や建替えに着手している地区以外の児童にも新たな学校づくりについて知ってもらうため、社会科副読本『わたしたちの町田』を改訂し、2025年度版以降、「町田市のうつりかわり」の中に「まちだの新たな学校づくり」を掲載しています。



本町田ひなた小学校での授業の様子





【2025年度授業での児童の意見　抜粋】

〇統合する前にやってよかったこと

- 事前の交流があったから統合する前に友達ができた
- 新しいお友達の名前を少し覚えられた
- 一緒に遠足にいって東小の人のことがわかってよかった
- 全校遠足の時に仲良くなって今でも会ったらあいさつしてる

〇統合する前にやりたかったこと

- みんなで給食を食べたかった
- 一緒に授業をしたかった
- 大きいイベントをもっと一緒にやりたい
- 名前をおぼえるためにもっと交流をしたかった
- 自己紹介カードなどを作ってどんな感じか知りたい
- 相手の校舎を探検したかった、地図がほしい

４　その他の配慮について

No.	項目	内容	備考
1	特色ある教育活動	縦割り活動をはじめとした特色ある教育活動については、新たな学校の児童数や施設環境に合った教育活動を実施していくことができるように検討していきます。	学校同士ですり合わせをしていきます。
2	教員の配置	統合前に在任していた教員を統合後も配置するなど、継続して児童をサポートできるよう配慮します。 さらに、統合によって教員の業務が増加するため、統合にかかる教員加配の申請をします。	東京都教育委員会に要望していきます。
3	相談体制	統合対象校のいずれかに配置しているスクールカウンセラーを引き続き配置できるよう、東京都教育委員会に要望していきます。	-
4	その他	学校同士で統合前に合わせておく必要がある事項 例）生活時程 　　学校生活の決まりごと　等	学校同士ですり合わせをしていきます。

＜参考＞南第三・南第四地区のスケジュールと児童の学年

（年度）

2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
			南第四小学校 仮校舎移転				新たな学校の 開校
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生
児童の学年				1年生	2年生	3年生	4年生
					1年生	2年生	3年生
						1年生	2年生
							1年生

委員の皆様には、「どのような事前交流を行うといいのか（交流の内容）」や「いつ頃行うといいのか（時期）」についてご意見をいただきます。いただいたご意見は、今後、実施内容や実施時期を検討する際の参考とします。